

令和6年度 聖華しおかぜ保育園自己点検・自己評価

令和6年度 3月31日(月)

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

〔記入方法〕

- ・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A：たいへんよい B：よい C：一部検討を要する D：改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				年間期毎のまとめ、反省及び年度末の評価・反省により、共通理解のもと検討している。
	(2)目標は各施設や地域の特色を生かしているか	○				
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				期毎の反省・まとめで職員全員が把握する中、皆で考え環境を整えたり、用具、素材の活用なども積極的に行っている。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				定期的に確認、見直している。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	○				前年度の反省と子ども達保護者の意向をより考慮して実施できた。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	○				
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				コドモンの活用により作業効率をあげている。職員の配置は定期的な見直し確認をし、必要があれば修正等できる体制としている。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運 営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				会議等で情報を共有し意見交換の場として活用できた。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				クラス、個別目標設定後にその目標に向けてしっかりと進められている。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				毎月の避難訓練の他交通安全教室や看護師による保健指導を行い、職員の意識を高めるとともに、保護者へ感染症予防を周知していった。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○					
所 内 で 研 究 ・ 研 修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものあるか。	○				保健衛生面も含め、その時に必要と感じる事項の研修はタイムリーに実施し、毎年振り返りが必要な研修も実施している。	
	(2)所内研修の計画・運営は適切か。	○					
	(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○					
	(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○					
所 外 研 究 ・ 研 修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				キャリアアップ研修を積極的に受講することができた。習得したものを園内に広めようと努力をしている。	
	(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				個人情報等は二重の施錠管理のもと取り扱い、保管年度を経過した帳票は、適切に処理等している。	
	(2)公文書收受発送処理を適切に行っているか	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				経年劣化で補修や買い替え等多くなっている。不審者対応訓練も区内警察署の協力をいただき実施できた。	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3)不審者等に対応する周到的配慮を行っているか	○					
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				小学校との体験交流を通じて情報収集をし幼保小連携に努めている。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○				
家庭地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		隣接している特別養護老人ホームへ敬老の日に訪問交流している。	
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○					
	(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○			
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○			

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		小学校との体験交流を通じ、情報収集を行い幼保小連携ができるようにしている。子育て通信の発行やマイ保育園ひろばの実施により地域の方との交流に努めている。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○		
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。	○				
	情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				園だより、クラスだより 保健だより、給食だより ハーモニー通信、行事新聞等、いつでも見返せる資料室にて発信している。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映している。	○				3年毎の第三者評価を受審している。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映している。	○				